

～梅雨に映える花～

アジサイ・アナベル まもなく見頃です

国営ひたち海浜公園の「ひなの林」では、約550株のアジサイ・アナベルがまもなく見頃を迎えます。今年の見頃時期は例年並みで、見頃は6月16日から30日頃まで続くと予想しています。梅雨時期に雑木林の林床で、純白の装飾花を手毬状に咲かせるアナベル。雨の中で咲き誇る花の姿は他の季節にはない美しさや味わいがあり、雨上がりの晴れた日は木漏れ日の光と雨の雫でキラキラと輝く花姿を觀賞できます。



ひなの林 撮影/2023年6月15日

◆花色が変化するアナベル

アナベルはアジサイ科アジサイ属で、北アメリカ原産の低木です。別名アメリカアジサイとも呼ばれるアメリカノリノキの園芸品種で、日本原産のアジサイを品種改良した西洋アジサイとはルーツが異なります。高さは100～150cmほどで、花は小さい純白の装飾花が集まって20cmほどの手毬状になります。アナベルは咲き進むにつれて変化する花色も魅力の一つで、蕾から咲き始め頃の“淡い緑色”は、花が咲くと“純白”に変化、さらに咲き進むと再び緑色となり、秋にはドライフラワーのようになります。

【アジサイ・アナベル】

- 見 頃/6月16日～30日頃まで
- 株 数/約550株
- 場 所/ひなの林
- 植栽面積/約700㎡



雨上がりに記念撮影 (2023年6月12日撮影)



雨に濡れる純白の装飾花 (2023年6月14日撮影)

◆アナベルの名前の由来

アメリカのイリノイ州アンナ町の田園地帯で、2人の姉妹が自生しているアジサイを発見しました。その美しさはすぐに町中の噂となり、発見された町の名前「アンナ」と美しいを意味する「ペラ」を掛け合わせて「アナベル」と呼ばれるようになったそうです。ほかにも、古代ローマ時代の「愛すべき女性」を意味する言葉「アマベル」から名付けられたという説もあります。

**Information**  
砂丘エリアでは、茨城県で準絶滅危惧に指定されているカワラサイコが咲き始めました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>